

阪神西部（武庫川流域圏） 地域総合治水推進計画

～ これまでの取り組みの効果検証～

平成30年1月23日

目 次

1. 武庫川（武田尾住宅地区）での河川改修の効果
2. 学校校庭における雨水貯留施設の流出抑制効果
3. 止水板設置助成制度の効果（西宮市）

1. 武庫川（武田尾住宅地区）での河川改修の効果

- 堤防嵩上げ（約5m）により浸水被害を防止し、住民の安心な生活環境を確保！ -

概要

- 武庫川流域では、「ながす」対策と「ためる」対策により、戦後最大洪水である昭和36年6月27日洪水と同規模の流量を安全に流すこととしている。
- 武庫川中流部の武田尾住宅地区は流下能力が低く、昭和58年、平成11年、平成16年、平成26年と度重なる被害に見舞われているなかで、平成28年度末に護岸工事が完了し、住民の安心な生活環境が確保された。

位置図

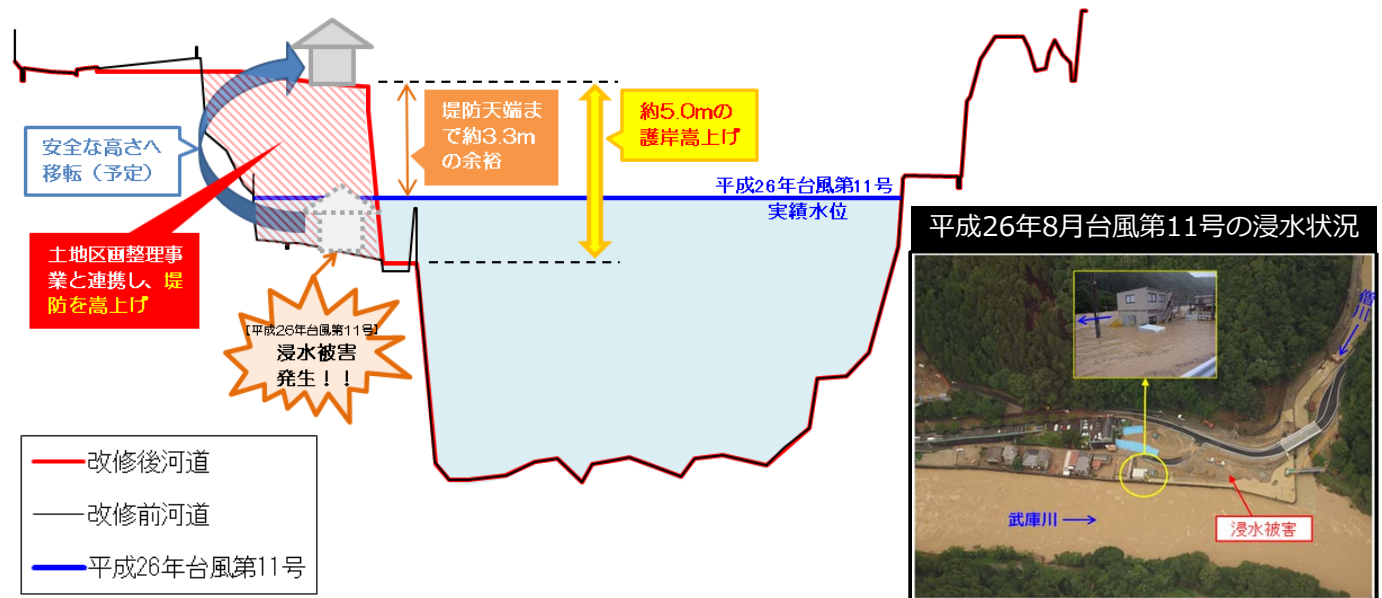


事業概要



事業効果

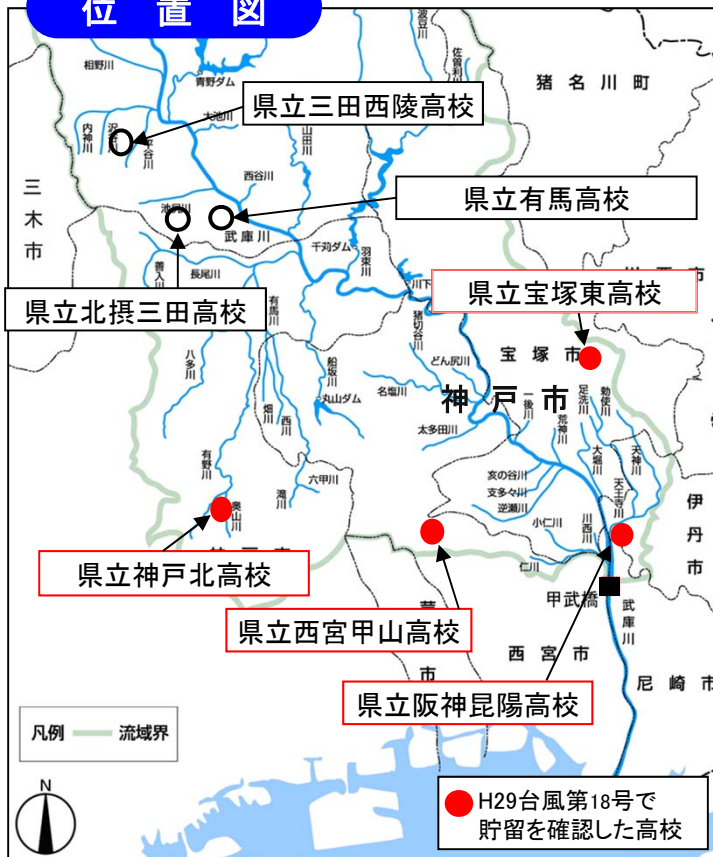
- 堤防嵩上げ（約5m）などの河川改修により、当該区間は戦後最大洪水と同規模を流すことができる流下能力を備えることができました。
- 直近の浸水被害であった平成26年8月の台風第11号洪水に対しては、堤防天端まで約3.3mの余裕を確保することができました。



2. 学校校庭における雨水貯留施設の流出抑制効果

武庫川流域において平成29年9月台風第18号による雨水を
学校のグラウンドに約4,100m³（家庭用風呂15,000杯相当）を一時的に貯留！

位置図



概要

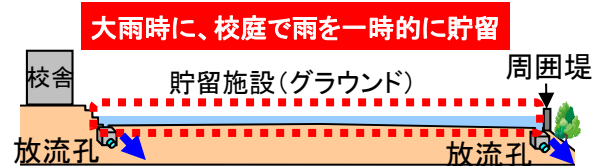
- 武庫川流域では、「ながす」対策と併せ、「ためる」対策として学校・公園・ため池等で貯留施設を整備中
- 平成28年度末までに10箇所を整備済み（貯留量約2.2万m³）

◆ 率先整備している県立高校では平成28年度末までに以下の7校で整備済み（貯留量約1.5万m³）

◆ うち、平成29年9月台風第18号では下線部の4校で貯留を確認

神戸北高校、西宮甲山高校、宝塚東高校、阪神昆陽高校、有馬高校、三田西陵高校、北摂三田高校

概念図



事業効果

グラウンドに周囲堤を設置し、雨水を一時的に貯留し、雨水流出の抑制を図りました。

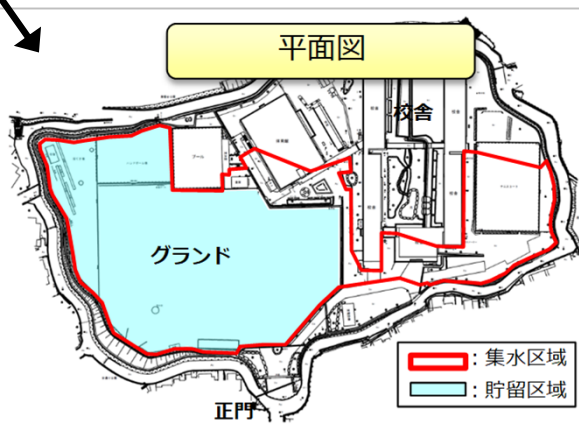
雨水貯留した高校	貯留施設の概要 (最大貯留容量)	台風18号時の 貯留量
① 県立神戸北高校	2,600m ³	約1,500m ³
② 県立西宮甲山高校	1,350m ³	約 500m ³
③ 県立宝塚東高校	2,270m ³	約1,000m ³
④ 県立阪神昆陽高校	1,130m ³	約1,100m ³
合計	7,350m ³	約4,100m ³

家庭用風呂



×

約15,000杯分
を貯留！



3. 止水板設置助成制度の効果（西宮市）

止水版を設置する市民等に対し助成制度を設けることで、
建物内部への浸水被害の軽減や自助による水害への備えの啓発を図る！

概要

- 西宮市では、現在、10年確率降雨に対応できるように下水道施設の整備を進めているが、事業完了まではまだまだ長い時間がかかる。
- 西宮市では、「そなえる」対策として、西宮市止水版設置助成金交付要綱に基づき、建物に止水版を設置しようとする場合に、設置にかかる費用の一部を予算の範囲内において助成する制度を実施している。

助成対象施設：西宮市公共下水道共用区域内の建物で、平成28年5月1日より前に建築確認概要書が提出されている建物

助成内容：止水版の購入から設置にかかる費用の1/2の額(上限50万円)を助成。

事業開始年：平成28年5月1日

受付期間：毎年4月1日～翌年1月31日まで

止水版設置助成制度のポスター

止水版設置助成制度のご案内

床上・床下浸水に備えませんか

西宮市内設置例

西宮市では、止水版（防水板）設置、及び止水版設置に関連する工事に対する費用を助成しています。

この制度は、想定を上回る豪雨などによる床上・床下浸水の被害の軽減を図るとともに、水害に対する理解を深め、災害に備えるきっかけになることを目的に行っています。

申請受付期間：平成29年4月1日～平成30年1月31日

止水版は、家に侵入しようとする雨水を防いでくれるよ！！

【助成の内容】

- 購入費と工事費の合計額の2分の1（1,000円未満は切り捨て）。ただし、申請1件当たりの助成限度額は500,000円

【申請手続きの注意点】

- 申請を受け付けて市が承認した後に購入・設置したものが助成対象となります。申請前に購入・設置工事を行った場合は、助成対象とはなりません。
- 申請金額が予算に達した時点で受付を終了とさせていただきます。詳しくは西宮市のホームページ（<http://www.nishior.jp>）をご覧ください。（くらしの情報 → 水道・下水道 → 上下水道料金等）

ご不明な点等、お問合せは下水道計画課まで（TEL 0798・32・2265）

事業効果

- 想定を上回る豪雨などによる床上・床下浸水の被害軽減を図る。
- 水害に対する理解を高め、自助による水害への備えの啓発となる。

助成実績：2件
（平成29年12月末時点）

止水版への助成制度



兵庫県内では初の取組！！

実施例

